



しん かい ちよう さ かい ちゆう こう じ
深海の調査や海中の工事など

ほか でき ない 特別 な 仕事 を して います。 もっと、くわしく みて みよう!



に ほん かい よう じ ぎやう かぶ しがい しゃ
日本海洋事業株式会社

所在地/横須賀市小川町14-1 ニッセイ横須賀センタービル1階 TEL.046-824-4611 <https://www.nme.co.jp/>
創業/1980(昭和55)年1月 従業員数/355名(2023年12月31日現在)

私たちの仕事

私たちは、国立研究開発法人海洋研究開発機構(海を調べている研究所)が持っている船や、海を調べるためのいろいろな機械を動かして、海の研究のお手伝いをしています。



? どんなことをしているのか、詳しく聞いてみよう!

■ 調査船を動かす

いろいろな調査をするために、船を操縦する航海士やエンジンを動かす機関士などが、力を合わせて大きな調査船を動かしています。

■ 海の上で観測する

船に乗って地球を調べています。地震や天気など自然におきることや、海の底のさらに下がどうなっているのかを、いろいろな機械を使って調べて、データを集めています。

■ 深海を調査する

深い海の中を調べるために、人が乗って深海まで潜れる潜水調査船や、船の上からコントロールする水中ロボットを動かしています。



こんなこともやっているよ

もっとたくさんの人に「海」を知ってもらえるように、水中ドローンを使った海のお仕事体験を行っています。



ここに注目!! 水中ロボットを使った調査って何?



私たちは「無人探査機(ROV)」と呼ばれる水中ロボットを使って、船の上から深海の調査をしています。ROVは調査船と水中ロボットがケーブルでつながっているため、パイロットは遠くはなれた船の上で操縦することができます。そのため安全なコントロールルームで、水中ロボットのカメラ映像を見ながら海底や深海生物を観察したり、ロボットアームを動かして岩石などを取ってくるサンプリング作業をします。人が簡単に行くことができない深海でも、水中ロボットを使うことで安全に調査ができるのです。



▲ 無人探査機 (ROV)



▼ 深海で岩石サンプリング

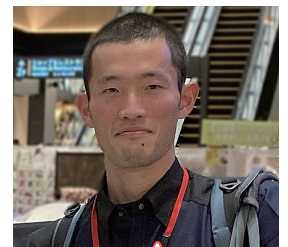


船の上から無人探査機を操縦



水中機器事業部
ROVパイロット
佐藤 直樹さん

はたらく人の声



調査事業部
観測技術員
村上 裕太郎さん

「深海生物や岩石をとること」「海底ゴミを調べること」「海底にある機械のメンテナンス」など、いろいろな研究調査のためにROVを操縦しています。しっかりと操縦して、研究者が喜ぶ姿を見たときや感謝の言葉をもらったときには、大きな達成感があります。また、見たことのない海底の地形や、海底から吹き上がる熱水の様子は、いつ見てもワクワクしますね!

センサーをつけたバルーンを飛ばして海の上の気象の状態を観測しています。他にも海水の温度や塩分、海底地形など、大気・海・海底に関するいろいろなデータを集めています。船に乗っていると海や空が見えるさまざまな景色に間近で立ち会うことができます。時には非常に珍しい現象に出くわすことも。それを探するのも楽しみです!